

『メンバーの心得』



『メンバーの心得』

礼儀正しい人であれ

自然にも人にも優しい人であれ

心遣いが出来る人であれ

迷惑をかけない人であれ

マナーやルールを知ることでみんなが楽しくプレー出来る

プレーファーストに心がける人であれ

素晴らしい仲間と素晴らしい時を過ごせるゴルフに感謝しよう

恵那峡カントリークラブ委員会



※みんなで名門クラブにしようという提案です！

マナーではメンバーさん誰もが黒帯になって欲しい

ゴルフ場を格付けする中に従業員の姿勢の良さも大いに関係すると思いますが、メンバーさんのゴルフに対する姿勢も問われることになると思われます。

古い名門と呼ばれるゴルフ場の中には、入会の基準が勤める会社や役職であったり入会金が高い事で名門と呼ばれている所もあるように思われます。

我々は入会金額ではなく、プレーヤーの質の高さで名門になりたいと考えています。

幸い恵那峡 CC のメンバーさんは素晴らしい方々ばかりです。さらにゴルファーとしてプレーヤー同士の気遣いや思いやりで、もっと上のクラブになれると考えます。

そんな思いで『メンバーの心得』をレストランのラウンジに掲げました。

柔道や空手において「黒帯」が上級者を示すと同様に、ゴルフでは HDCP9以上の人を「シングルプレーヤー」と言い、ゴルファーに占める割合はわずか 4~5% でゴルファーの憧れです。

恵那峡 CC では HDCP9となる際に、HDCP 委員と一緒にプレーする「シングル認定ラウンド」を行ないます。技術上で上級者である事はスコアが示していますが、シングルプレーヤーはゴルファーの手本となるべき存在です。その心構えが備わってこそ本当の「シングルプレーヤー」である為、認定ラウンドも心構えの重要性を説かれます。

ゴルフ規則第1章がマナーである事が示す様に、本来ゴルファー誰しも、礼儀正しく自然を大切にし、人を思いやり、ゴルフを楽しむ事が重要です。

技術だけでなく、精神も熟したメンバーの集うゴルフ場でありたいと考えます。

マナーではメンバーさん誰しもが黒帯になって欲しいと願います

みんながお互いにいい時間を過ごしたいと願い、『メンバーの心得』を守っていただけたら、マナーでは名門クラブになると考えます。